



【5】支所・分場の名称及び所在地を記入してください

305	名 称	所 在 地

【6】研究内容の学問別区分について該当するすべてを選んでください（学問別区分が2つ以上の項目にわたる場合は、そのうち主なものを1つ選んでください）

306 学問別区分	1	2	3	4	5	6	7	保 健		10	11
	文 学	経 済 学	社 会 学	人 文 学 其 他	理 学	工 学	農 学	8 医 薬 学	9 其 他	教 育 学	其 他
該 当 区 分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
うち主なもの	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【7】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください⑥

	実 数 ⑤		実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値⑥
	307 万 千 百 十 一 人	うち女性 314 万 千 百 十 一 人	
総 数 (308, 311~313の計 315, 318~320の計)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
研 究 者 ①	308	315	
	主に研究に従事する者 309	316	
	研究を兼務する者 310	317	321 万 千 百 十 一 人
研 究 補 助 者 ②	311	318	322
技 能 者 ③	312	319	323
研究事務その他の関係者 ④	313	320	324
研究者のうち博士号 取得者	325 万 千 百 十 一 人		

- ① 「研究者」とは、大学（短期大学を除く。）の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
- ・ 「主に研究に従事する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主である者をいいます。
  - ・ 「研究を兼務する者」とは、業務のうち研究関係業務に従事した時間が主でない者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計、雑務などの事務に従事する者をいいます。なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合で乗じた人数を記入してください。
- ⑥ 研究関係業務に従事している外部からの出向者も記入の対象としてください。

【8】採用・転入研究者数を記入してください

【9】転出研究者数を記入してください

採用・転入研究者合計 (327～332の計)		326	万	千	百	十	一	人
新規採用者		327						
転入者	会社	328						
	非営利団体	329						
	公的機関	330						
	大学等	331						
	その他	332						

転出研究者数	333	万	千	百	十	一	人

- 「採用・転入研究者」とは、「【7】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 「転出研究者」とは、「【7】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。(昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。)
- 出向者も記入の対象としてください。

【10】研究者の専門別内訳を記入してください(3月31日現在)

合計		総数		うち女性										
335～358の計 360～383の計		334	万	千	百	十	一	人	339	千	百	十	一	人
人文科学 社会科学部門	文学	335							360					
	その他	336							361					
	商学・経済	337							362					
	社会学	338							363					
	その他	339							364					
自然科学部門	数学・物理	340							365					
	化学	341							366					
	生物	342							367					
	地学	343							368					
	その他	344							369					
工学部門	機械・船舶・航空	345							370					
	電気・通信	346							371					
	土木・建築	347							372					
	材料	348							373					
	繊維	349							374					
自然科学部門(続き)	その他	350							375					
	農林	351							376					
	獣医・畜産	352							377					
	水産	353							378					
	その他	354							379					
保健部門	医学・歯学	355							380					
	薬学	356							381					
	その他	357							382					
その他の部門 (教育学など)		358							383					

「専門別内訳」では、「【7】研究関係従業者」の「研究者」数(308及び315)の内訳を専門的知識別に記入してください。

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【11】 内部で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、外部から受け入れた資金を問わず内部で使用した研究費の1年間分を記入してください。  
 なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総 額	384	千	百	十	億	千	百	万	十	万	円
(385～387, 391, 392の計)											
人 件 費 ①	385										
原 材 料 費 ②	386										
有形固定資産の 購入費 ③	387										
土地・建物など	388										
機械・器具・装置 など	389										
その他の有形固 定資産	390										
リ ー ス 料 ④	391										
その他の経費 ⑤	392										

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたもののうち、研究のために要したものをいいます。  
 給与等を支給している外部への出向者がいる場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産をいいます。  
 ・ 土地・建物などー土地、建物（附属設備を含む）、構築物、船舶、航空機  
 ・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品  
 ・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定など
- ④ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑤ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。



**【12】 理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください**

○ 「【11】 内部で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (394～396の計)	393	千	百	十	億	億	千	万	万	万	円
基礎研究費 ①	394										
応用研究費 ②	395										
開発研究費 ③	396										

分類の一般的定義は以下のとおりです。

- ① 基礎研究  
特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。
- ② 応用研究  
基礎研究によって発見された知識を利用して特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。
- ③ 開発研究  
基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

**【13】 特定目的別研究費を記入してください**

○ 「【11】 内部で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。

ライフサイエンス分野 ①	397	千	百	十	億	億	千	万	万	万	円	ナノテクノロジー分野 ⑤	401	千	百	十	億	億	千	万	万	万	円
情報通信分野 ②	398											エネルギー分野 ⑥	402										
環境分野 ③	399											宇宙開発分野 ⑦	403										
物質・材料分野 ④	400											海洋開発分野 ⑧	404										

- ① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間生活の向上発展を指向する研究をいいます。
- ② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。
- ③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無公害化の達成などに関する研究をいいます。
- ④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源・リサイクルに応える付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。
- ⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。
- ⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。
- ⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含めません。
- ⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。

\*\*\*【1】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください\*\*\*

【14】外部から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目(受託費、科学研究費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、外部から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、内部で使用した研究費は右欄に記入してください。

総 額		受 入 額							うち内部で使用した研究費													
		405	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	418	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	
406~417の計																						
419~430の計																						
公 的 機 関	国・地方公共団体	国	406								419											
		地方公共団体	407								420											
		国・公立大学	408								421											
		国・公営 の研究機関	409								422											
		そ の 他	410								423											
	特殊法人・ 独立行政法人	研究所等	411								424											
		公庫・公団等	412								425											
		そ の 他	413								426											
	会 社		414								427											
	私 立 大 学		415								428											
非 営 利 団 体		416								429												
外 国		417								430												

**【15】 外部へ支出した研究費を記入してください**

○ 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、外部へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総 額 (432~441の計 443~452の計)		支 出 額								うち自己資金から支出した研究費												
		431	千	百	十	億	千	百	十	万	円	442	千	百	十	億	千	百	十	万	円	
公 的 機 関	国・地方公共団体	432									443											
	国・公営 の研究機関	433									444											
	そ の 他	434									445											
	特 殊 法 人 ・ 独 立 行 政 法 人	研 究 所 等	435									446										
		公庫・公団等	436									447										
		そ の 他	437									448										
会 社		438									449											
私 立 大 学		439									450											
非 営 利 団 体		440									451											
外 国		441									452											

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---